Creative Enzymes®

ヘビ毒因子V活性化剤

Cat. No. EXWM-4187

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	Vipera russelliの毒から知られています。因子Xに特異的なメタロペプチダーゼであるrussellysin（EC 3.4.24.58）とは異なり、ジイソプロピルフルオロリン酸エステルによって抑制されます。ペプチダーゼファミリーS1（トリプシンファミリー）に属します。

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 3.4.21.95
CAS登□番号	471269-12-2, 123757-15-3, 123757-16-4, 123757-17-5, 123757-18-6
反□	ヒト凝固因子VをTrp-Tyr-Leu-Arg1545┼Ser-Asn-Asn-Gly結合での単一切断によって完全に活性化します。ウシの因子Vは切断されますが、ウサギの因子Vは切断されず、凝固系の他のタンパク質は攻□されません。Bz-Arg-OEtおよびTos-Arg-OMeにエステラーゼ活性が□察され、Phe-pipecolyl-Arg-NHPhNO2にアミダーゼ活性が見られます。
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。